

科目名	日本語2		科目ナンバー			
担当者 (実務経験名)	日本語教員 高井 岩生					
履修期	1年 後期			卒業単位	選択 1単位	
免許・資格	(文部科学省)登録日本語教員免許					
授業概要	内容統語型の授業を行う。専門課程も教科書を使用し、その内容の理解とともに、アカデミック・ジャパニーズが運用できることを目指す。					
到達目標	知識・理解	デアル体に代表されるような論文で用いられる表現の文法の知識を身に付ける。				
	思考・判断	高度に抽象的な内容を、日本語だけを手掛かりにして理解できる。				
	興味・意欲・態度	専門科目について興味を持ち、自主的に知識の習得に努めるようにする。				
	技能・表現	多様な話題に関して意見を持ち、それを口頭あるいは文章で表現できる。				
授業計画	授業内容			事前事後学習内容		時間 (時間/週)
	1	オリエンテーション アカデミック・ジャパニーズの運用カテスト		【事前】事前の音読、不明語の検索、事後の音読、各レッスンのまとめ【事後レポート】テストの間違いを調べなさい。		1時間
	2	I.5 働き方—変える・変わる—		【事前】事前の音読、不明語の検索、事後の音読、各レッスンのまとめ【事後レポート】Ⅲ. 書く練習 1に解答しなさい。		1時間
	3	Ⅱ.9 ノーマライゼーションの地域を作る		【事前】事前の音読、不明語の検索、事後の音読、各レッスンのまとめ【事後レポート】Ⅲ. 書く練習 1に解答しなさい。		1時間
	4	Ⅲ. 12 メディア器械・IT器械の影響		【事前】事前の音読、不明語の検索、事後の音読、各レッスンのまとめ【事後レポート】Ⅲ. 書く練習 1に解答しなさい。		1時間
	5	Ⅲ. 13 「主権者教育」		【事前】復習1、事前の音読、不明語の検索、事後の音読、各レッスンのまとめ【事後レポート】Ⅲ. 書く練習 1に解答しなさい。		1時間
	6	Ⅳ. 14 日本型雇用システム(1)		【事前】事前の音読、不明語の検索、事後の音読、各レッスンのまとめ【事後レポート】Ⅲ. 書く練習 1に解答しなさい。		1時間
	7	Ⅳ. 15 日本型雇用システム(2)		【事前】事前の音読、不明語の検索、事後の音読、各レッスンのまとめ【事後レポート】Ⅲ. 書く練習 1に解答しなさい。		1時間
	8	Ⅳ. 16 日本的性別分業とM字型雇用カーブ		【事前】事前の音読、不明語の検索、事後の音読、各レッスンのまとめ【事後レポート】Ⅲ. 書く練習 1に解答しなさい。		1時間
	9	Ⅴ. 19 インターネットの隆盛		【事前】事前の音読、不明語の検索、事後の音読、各レッスンのまとめ【事後レポート】Ⅲ. 書く練習 1に解答しなさい。		1時間
	10	Ⅴ. 21 AIは人間の仕事を奪ってしまうのか		【事前】復習2、事前の音読、不明語の検索、事後の音読、各レッスンのまとめ【事後レポート】Ⅲ. 書く練習 1に解答しなさい。		1時間
	11	Ⅴ.23 本当に「原発は安い」のか		【事前】事前の音読、不明語の検索、事後の音読、各レッスンのまとめ【事後レポート】Ⅲ. 書く練習 1に解答しなさい。		1時間
	12	Ⅵ. 24 たばこのもたらすもの		【事前】事前の音読、不明語の検索、事後の音読、各レッスンのまとめ【事後レポート】Ⅲ. 書く練習 1に解答しなさい。		1時間
	13	Ⅵ. 25 検証の壁、挑み続ける科学者—地球温暖化問題—		【事前】事前の音読、不明語の検索、事後の音読、各レッスンのまとめ【事後レポート】Ⅲ. 書く練習 1に解答しなさい。		1時間
	14	Ⅵ. 26 人間のおごり		【事前】事前の音読、不明語の検索、事後の音読、各レッスンのまとめ【事後レポート】Ⅲ. 書く練習 1に解答しなさい。		1時間
15	プレゼン		【事前】事前の音読、不明語の検索、事後の音読、各レッスンのまとめ【事後レポート】フィードバックを基にして、自身で良くない点を見つけなさい。		1時間	
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験	20	20		20	60
	レポート	10	10		10	30
	課題					
	実技					
	受講状況・態度			5	5	10
その他()						
フィードバックの方法	毎授業の開始時に、前授業のレポートについてフィードバックを実施する。					
教科書	留学生のための時代を読み解く上級日本語 第3版 宮原彬(編) スリーエーネットワーク					
参考書	日本語文型辞典 グループ・ジャマシイ(編) ころしお出版					
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、プレゼンテーション					
ICT活用						

メッセージ・備考	各授業の最後にレポート作成の時間を設ける(2点×15回)。また、授業中のディスカッションで口頭表現力や意欲を判断する(10点)。
関連科目	